

准看護師課程

Associate nurse



沿革

本校は、はじめ八代市医師会立の准看護婦養成校として昭和29年に発足し、多数の准看護師を送り出してきました。また、平成6年、新たに「看護婦2年課程」（平成14年3月「看護師2年課程」と改称）も併設。これにより、准看護師から看護師までの一貫教育が可能となりました。

学校行事・授業風景

【立志式】

立志式では、自分の看護に対する意思を発表し、准看護師になるという決意を胸に頑張っていくことを誓います。その後2年生との交流では、実習や学習方法などの情報交換ができ有意義な時間を過ごすことができます。



授業では専門的なことを習うので大変なこともあります。医師会会員の医師、臨地実習先のスタッフ、専任教員など、親切に対応して下さるので安心して学ぶことができます。演習ではグループで協力して取り組むことができるので、看護技術も楽しく身につけることができます。

MESSAGES

卒業生より

私は幼い頃、祖母を病気で亡くしました。祖母が病院に入院している時、看護師さんが食事や清潔援助を嫌な顔一つせず、大変ながらも笑顔で看護してくれていました。また、私たち家族にも親切に接してくれており、患者と家族に目を向けて寄り添ってくれる看護師さんが輝いて見えました。その看護師さんに憧れて私も看護師になって患者さんと家族に寄り添い病氣と戦っている患者さんを「助けたい」と、心に決め八代看護学校に入学しました。准看護師課程での学校生活は初めはわからないことだらけでしたが、少しずつ専門的知識、技術を学んでいきました。覚えることが多く、大変でしたが、分かりやすく教えて下さる先生や仲間がいたからこそ、2年間頑張ることができました。今では准看護師として病院で働きながら、2年課程に通っています。優しい先生方に教わりながら切磋琢磨して看護師になれるよう頑張ります。

在校生より

私は高校の時、介護士の資格をとりました。そのまま介護施設に就職しようとも思いましたが、母の勧めで看護師という仕事に興味を持ちました。介護士の資格だけでは対応に限りがあると聞き、看護師の資格を持っていれば、介護の現場でも凄く強みになると思いました。今はまだ看護の専門的知識や技術を勉強し始めたばかりですが、看護の勉強はとても興味深いと感じています。これからテストや実習などいろいろ大変だとは思いますが一生懸命頑張って准看護師の資格を取得しようと思います。

